

平成 20 年 6 月 24 日

各 位

会 社 名 新 光 証 券 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 草 間 高 志  
 (コード番号 8606 東証・大証・名証一部)  
 問 合 せ 先 広 報 ・ I R 部 長 大 坪 教 光  
 ( T E L . 0 3 - 5 2 0 3 - 6 4 1 3 )

親会社等に関する事項について

a 親会社等の商号等

平成 20 年 3 月 31 日現在

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合(%)	親会社等が発行する株券が上場 されている金融商品取引所等
株式会社みずほ フィナンシャル グループ	上場会社が他の会社の 関連会社である場合に おける当該他の会社	27.44 (27.44)	東京証券取引所 第一部 大阪証券取引所 第一部 ニューヨーク証券取引所 (米国)
株式会社みずほ コーポレート銀 行	同上	16.33 (0.11)	非上場

注) 親会社等の議決権所有割合欄の ( ) 内は、間接所有割合で内書きしております。

b 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称	株式会社 みずほフィナンシャルグループ
その理由	みずほフィナンシャルグループの総合持株会社であるため

c 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係	当社株式の議決権については、株式会社みずほコーポレート銀行 (16.22%保有)、株式会社みずほ銀行 (11.04%保有)、みずほ証券株式会社 (0.11%保有)、みずほ信託銀行株式会社 (0.07%保有)、みずほインベスターズ証券株式会社 (0.01%保有) の 5 社で計 27.44%を保有していただいております。一方、みずほ証券株式会社は、株式会社みずほコーポレート銀行の子会社、みずほインベスターズ証券株式会社は、株式会社みずほ銀行の子会社、株式会社みずほコーポレート銀行、株式会社みずほ銀行、みずほ信託銀行株式会社は、株式会社みずほフィナンシャルグループの子会社であることから、当社は株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社みずほコーポレート銀行の各社において、持分法適用による連結対象会社となっております。
②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係な	当社のみずほフィナンシャルグループ内での役割は、フルライン型証券としての強みを活かし、グループの引受戦略、商品戦略、販売戦略などに寄与していくとともに、みずほフィナンシャルグループの信用力、ブランド力を背景に、グループを超えた顧客開

どの面から受ける経営・事業活動への影響等	<p>拓、業務提携を積極的に行い、顧客基盤を広げ、収益体質を強化し、グループ全体へ貢献することであります。</p> <p>また、当社の経営組織強化のために役員招聘、中堅幹部社員の出向受入れ、研修を通じた人材交流などを行っているほか、資金の借入れ、証券取引等の重要な取引関係先であります。</p>
③親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策	<p>親会社との取引は、資金の借入れ、証券取引等に関する部分であり、その条件等は相場動向や市場価格を参考に双方協議の上合理的に決定されていることから、当社の経営方針や経営基盤の根幹に影響を与えるものではないと考えております。当社には、経営の意思決定機関として、法定の「取締役会」と、取締役および主要業務を担当する執行役員とで運営する「経営会議」があります。この意思決定機関は、それぞれ「取締役会規則」「経営会議規程」に沿って運営されており、法定事項のほか重要な業務執行についての決議を行っております。また、監査役は取締役会および経営会議に出席し、取締役の業務執行に対する監査を行っております。</p> <p>なお、必要に応じて取締役の業務執行に対する助言・提言を行っております。</p>
④親会社等からの一定の独立性の確保の状況（理由を含む）	<p>当社の経営方針や経営戦略およびこれらに基づく様々な施策等については、一定のルールに則り、みずほコーポレート銀行に対し報告を行っておりますが、これは、当社独自の経営判断を妨げるものではなく、当社内において上記③記載のとおり、十分な討議と意思疎通に基づき意思決定を行う体制をとっており、一定の独立性が確保されております。</p>

d 親会社等との取引に関する事項

属性	会社等の名称	住所	資本金 (百万円)	事業の内容	議決権等の被所有割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)	
						役員の兼任等	事業上の関係					
その他関係会社	株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区	1,070,965	銀行業	直接 16.22 間接 0.11	転籍 (受入) 1人	資金の借入	資金の借入	249,530	短期借入金	6,030	
								借入金利息		388	長期借入金	13,000
								証券取引等	有価証券の借入		90,707	前払費用
									有価証券の貸付	2,370,832		未払費用
							担保金受取利息		5		借入有価証券担保金	—
							担保金支払利息		67	有価証券貸借取引受入金	10,895	
							品貸料	4	未収収益	0		
							品借料	0	未払費用	0		

(取引条件および取引条件の決定方針等)

資金の借入、債券貸借取引の取引条件は、市場金利等を勘案して決定しております。

以上